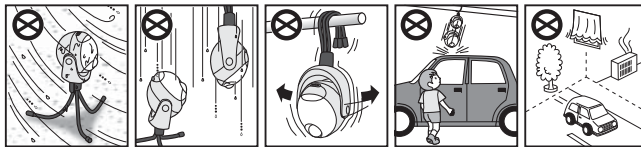


屋内/屋外用 調色・調光 LEDどこでもセンサーライト  
取付け自由自在! 取扱説明書 NO.ASL-095

1. ご使用上の注意

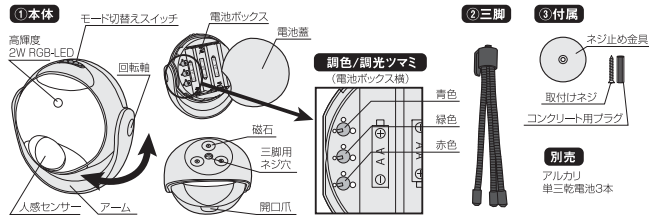
- ①屋外に取付ける場合は、本器は防雨構造ですが防水構造ではありません。通常の雨には耐えますが、豪雨、台風等の大量の雨には耐えません。また屋外に長期間設置される場合は、直接雨の当たらない軒下に取付けてください。 ※水が入り故障する恐れがあります。
- ②屋外で取付ける場合は、本体を正面～下向き角度30度の範囲に取付けてください。 ※上記以外の角度の向きに取付けますと水が入り故障する恐れがあります。
- ③三脚で巻きつけ取付ける場合は、本器が風等で振らつつかないようしっかりと固定してください。 ※センサーが誤作動して電池の消耗が早くなります。
- ④取付け場所は、もし落下しても安全な場所に取付けてください。 ※落下して事故や損傷の恐れがあります。 また落下による機器の破損やトラブル等の一切の責任を負いかねます。
- ⑤取付け場所は、カーテン、洗濯物、木、エアコンの室内外機、車の通る道路等の近くには取付けてください。 ※センサーが誤作動して電池の消耗が早くなります。
- ⑥電池は3本共に同じ種類の電池、新しい電池を使用してください。 ※違った種類の電池、使い古しの電池を混ぜて使用すると、電池の液漏れや、発火の危険があります。
- ⑦単三形充電電池を使用可能ですが、LEDの光が暗くならたり、頻繁に充電しなくてはならない場合があります。
- ⑧風呂場で使用しないでください。 ※湿気が入り故障する恐れがあります。
- ⑨LED球を直視しないでください。 ※目を傷める恐れがあります。
- ⑩三脚の脚を同じ位置で繰り返し曲げないでください。 ※折れる恐れがあります。
- ⑪発色の色が大きく変化したり、点滅したり、点きっぱなしになった場合は電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

△注意 下図のような取付け場所、取付け方は誤作動、故障、事故の原因になります。



- ①豪雨などの大量に雨が当たる時や場所 ※長期間使用する場合 ※軒下に取付けます。
- ②屋外で上向き～下向き ※正面～下向き30度の範囲で取付けます。
- ③屋外で風で揺れるような取付け ※しっかりと固定します。
- ④本器の下に車や人がいる場所 ※落下しても安全な場所に取付けます。
- ⑤カーテン、室外機、木、道路の近くの場合 ※カーテンの近くに取付けます。

2. 部位説明

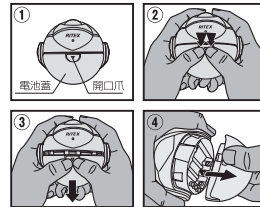


- ①本 体……………アームの回転軸で360度回転します。アームの底の磁石で鉄材に貼り付けます。
- ②三 脚……………アームの底に三脚用ネジ穴にネジ込み使用します。無理な力で締め付けしないでください。破損する恐れがあります。
- ③付 属……………ネジ止め金具は木材の壁等に取付けネジで取付け、アームの底の磁石で貼り付けます。コンクリートプラグはコンクリートの壁への取付けに使用します。 ※木材の壁は3mmの下穴、コンクリート用プラグを挿入するには6mmの下穴をドリルで開けコンクリート用プラグを差し込んでから取付けネジを締め込みます。

3. 電池の入れ方

△注意 本製品は、防雨構造のため電池蓋が固く、取外しにくい場合があります。取外し困難な場合は、下記の方法で電池蓋の取外しを行ってください。

- ①本体を回転させ電池蓋の開口爪を上に向けてます。
- ②本体が動かないように両手で固定し、開口爪の▽印部分を真上から両親指で強く押します。
- ③電池蓋の爪を強く押したまま引きます。
- ④電池蓋を外します。新しいアルカリ単三乾電池3本を(別売)を⊕極、⊖極を正しく合わせ取付けます。電池蓋を強く押し込み取付けます。 ※必ず3本共に同じ電池を使用してください。



△注意 LEDの発色が大きく変化したり、点滅したり、点きっぱなしになると、電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

4. △三脚で取付け時の注意

- ①三脚を使用する際に、何度も同じ場所で足の曲げを繰り返すと折れる可能性があります。特に足のつけ根部分は無理に開きすぎたり鋭角に曲げると折れやすくなっています。注意して使用してください。
- ②本体に取付ける時は無理な力で締め付けると本体が破損する恐れがあります。



5. 調色 / 調光の仕方

- ①電池蓋を開け電池ボックスに新しいアルカリ単三乾電池3本(別売)を入れます。
- ②モード切替スイッチを常時点灯に入れLEDを点灯します。
- ③調色の調整 : 青色と緑色と赤色の調色 / 調光ツマミをそれぞれに0~10段階レベルの調整をすることで約1000色の色をお好みにつくれます。

調色の目安表 新しい電池を使用した場合の目安です。

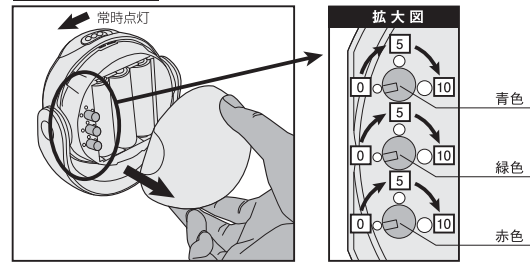
調色/調光ツマミ調整 レベル 0 ( 0 ) ⇔ 5 ( 5 ) ⇔ 10 ( 10 )

光 色	青色ツマミ	緑色ツマミ	赤色ツマミ
昼白色 (白色)	10	10	10
昼光色 (寒色)	10	8	8
電球色 (暖色)	2	5	10
桜 色	3	3	10
黄 色	0	3	10
青 色	10	0	0
緑 色	0	10	0
赤 色	0	0	10

※3色共に光らすと淡い色になり、2色で光らすと濃い色になります。 ※電池が消耗すると色が変化しますが故障ではありません。その都度調整してください。

- ④調光の調整 : ③のお好みの色に調節してから青色と緑色と赤色のツマミを同じ割合で0側に徐々に調整すると近い同色で徐々に暗くなります。 ※暗く調整しますと最大2Wから最小0.2Wまで抑えられ電池の寿命を長くできます。 ※色が大きく変化すると電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

調色/調光 ツマミ



6. 使用方法

モード切替スイッチの操作方法

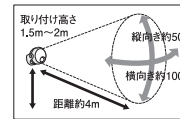
- ①常時点灯 : スwitchの入っている間点灯します。
- ② 切 : 電源を切ります。
- ③センサー : 周囲が暗い時に人が来ると人感センサーが反応し自動点灯します。人がいなくなると、約10秒後に消灯します。

※ 夜でも他の照明で周囲が明るい場合は点灯しません。 ※ 人の動きが小さい時は約10秒間で消灯します。

△注意 LEDの発色が大きく変化したり、点滅したり、点きっぱなしになると、電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

7. センサー探知範囲

探知範囲は、最長4m×100°の範囲で人や動く熱源を探知します。



- 取付け高さは2m以下です。探知させたい方向にセンサーを向けてください。
- 取付け高さが低いと探知範囲は狭くなります。
- 夏場、周囲の温度が高くなると、探知が鈍くなります。
- 本体に向かって人が直進した場合は探知が極端に短くなります。左右に横切る所に取付けてください。
- エアコンや揺れるカーテンや植物の近くは誤動作や消灯しない原因になります。 ※表記は本体を図のように垂直に取り付けた時の探知範囲です。